

京都大学医学部附属病院 床頭台・ベッドサイド端末設置・運営等事業  
募集要項等に関する質問回答書（２回目）

- 「募集要項等に関する質問回答書（２回目）」は、令和３年  
８月３日（火）までに受け付けた床頭台・ベッドサイド端末設  
置・運営等事業の募集要項等に関する質問を募集要項等の項目  
順に整理し、その回答を記載したものです。なお、質問の内容  
は、質問者の記載のとおりとしていますが、記載位置につい  
ては、病院で整理（訂正）していますので注意してください。

< 総 括 >

書 類 名	質問数
募 集 要 項	2
要 求 水 準 書	10
審 査 基 準	0
基 本 協 定 書（案）	0
参 加 表 明 書 等 一 覧	0
提 案 書 一 覧	3
そ の 他	4
合 計	19

- なお、「募集要項等に関する質問回答書（２回目）」の後（う  
しろ）に、「募集要項等に関する質問書（個別）」のうち一般的  
な（提案候補者に共通の）質問に対する回答についても掲載し  
ていますので、合わせて確認してください。

令和３年８月２０日  
京都大学医学部附属病院

< ① 募集要項に関する質問 >

番号	項目	頁	1	(1)	(1)	①	ア	質問	回答
1	その他	18	5	(3)	参考	⑦		1日の平均退院数は募集要項（令和3年7月12日訂正）にてご教示いただいておりますが、日曜日・祝日・年末年始を除いた月曜日から土曜日（日常メンテナンスサービス稼働日）の曜日ごとの平均退院数をご教示いただけますでしょうか？	募集要項等の追記事項に記載しております。
2	その他	18	5	(3)	参考	⑦		月曜日から土曜日（日常メンテナンスサービス稼働日）の時間帯別の退院実績のご教示いただけますでしょうか？（例：9時～10時 ○○人）	時間帯別の退院実績は把握しておりません。本院では、退院時間は原則10時としております。

< ② 要求水準書に関する質問 >

番号	項目	頁	1	(1)	①	(ア)	1	-	質問	回答
3	事業内容等	3	3	(4)	①				第1回質問書の回答でもありました（番号4）の患者総合サポートセンター入退院受付窓口にて、説明・申込につきましては事業者がベッドサイド端末を設けて貴院スタッフの方でご対応いただけるという認識でよろしかったでしょうか？	要求水準書では、ベッドサイド端末での利用申込みが困難な患者さんに対して、本院スタッフ（業務委託）が患者サポートセンター入退院受付窓口にて、説明及び申込の補助を行う対応を考えています。
4	テレビアームについて	7	4	(2)	④	(ア)	8		質問回答書（1回目）において、「電動を想定している」とありますが、小型液晶用として市販品がございません。左右上下の稼働範囲が広い手動式3軸アームでの提案でもよろしいでしょうか？	質問書回答書（1回目）の25番の回答を訂正します。手動式アームでの提案も可能です。要求水準書において「電動」の指定はしておりませんので、ご提案の手動式3軸アームは、要求水準書を満たしています。 ※要求水準書を変更します。募集要項等の追記事項に記載しております。 <b>【要求水準書変更】</b>
5	キャスターロックについて	8	4	(2)	④	(ア)	18		質問回答書（1回目）において、「足元に1箇所	質問書回答書（1回目）の27番、28番の回答を訂正し

番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
									所、手元に1箇所、別々のロックを設置してください。」とありますが、一つの集中ロック機能を足元と手元を併用して操作可能なシステムはございません。手元でのロック／解除表示を優先する場合は、「手元操作のみ」で提案してもよろしいでしょうか？	ます。手元でのロック／解除表示を優先するので、「手元操作のみ」の提案でかまいません。 ※要求水準書を変更します。募集要項等の追記事項に記載しております。  【要求水準書変更】
6	間仕切り家具のキャスターロックについて	9	4	(2)	④	(イ)	19		外形寸法がW2,100mm×D550mmと大きいため、手元操作の集中ロックシステムを両端（2箇所、キャスター×8個）に配する構造でもよろしいでしょうか？	ご提案の通りでお願いします。
7	病院基幹ネットワークを介して、病院既設の電子カルテシステム（日本IBM社製CIS+Solution）と連携し、下記に列挙する機能を提供すること。	11	4	(2)	④	(エ)	4		ネットワーク設定に要する費用を算出するため、既存のネットワーク設備担当の事業者様をご紹介頂けますでしょうか。	現在入札中ですので、開札・契約が完了いたしましたら、ご報告いたします。
8	床頭台ユニットの構成備品等	13	4	(2)	④	(エ)	4-6		現在Google Formをご利用中のことですが、そのまま継続してご利用いただくことは可能でしょうか？	昨年、今年度患者満足度調査をGoogle Formで実施しました。本院が全ての作業を負担する前提でなければ、Google Formを搭載頂き、Google Form使って実現する提案も可です。
9	アンケート調査を病院で配信でき、患者がベッドサイド情報端末モニタにて回答できる機能を有すること。	13	4	(2)	④	(エ)	4	6	アンケート機能につき、想定されている凡その項目数、内容の更新頻度をお教えいただけますでしょうか。また、外国人患者も対象とされる想定でしょうか。	患者満足度調査は、年1回実施しており、項目数は40項目程度です。現在、言語対応はしていませんが、外国人患者も対象です。

番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
10	全部又は病院が指定する箇所について、多言語対応（英語、中国語、韓国語は必須）による表記又は日本語との併記を行うこと。	13	4	(2)	④	(エ)	4	7	主に患者が参照・利用する機能を対象とお考えでしょうか。或いは、医療者が参照・利用する機能に関しても外国籍の職員様の利便性の観点から多言語表記が必要ということでしょうか。	主に患者が参照・利用する機能を対象と考えています。
11	キャッシュレス決済（交通系電子マネー、その他の電子マネー、クレジットカード）が利用できる仕組みや機能を有すること。	16	4	(2)	④	(コ)	2		キャッシュレス決済利用者への請求書・領収書等の送付は必要でしょうか。決済手段の選択肢によっては、それらの書面の発行は事業者側で行わず、必要に応じて利用者自身で決済会社に明細を問い合わせる運用を想定しております。	事業者からの請求書・領収書等の送付に関しましては、必要の有無について本院からは指定はいたしません。患者又はその家族から領収書発行の希望があった際には、対応できるようにしてください。入院費用等の退院時事前決済を行う運用となった際は、患者への領収書・診療報酬明細書については、本院からの発行考えております。
12	床頭台ユニットに係る提供サービス	18	5	(1)	③	(ウ)			退院患者の情報は病棟マップで提示とありますが、いつのタイミングでいただけますか？ また退院患者様の情報は、当日の退院予定のものになりますか？	退院患者の情報は当日の朝にお渡しします。退院患者は当日退院予定のもののみとなります。

< ③ 審査基準に関する質問 >

なし

< ④ 基本協定書（案）に関する質問 >

なし

< ⑤ 参加表明書等一覧に関する質問 >

なし

< ⑥ 提案書一覧に関する質問 >

番号	項目	様式	場所	質問	回答
13	(ア)～(キ)の仕組みや機能について、全体を通してのまとめや独自提案を記載してください。	2-3	b	提案書の枚数制限につきご相談させてください。様式2-3 a・bを合わせて2枚以内と規定されておりますが、必須要件に含まれる各機能の基本的なご説明、詳細説明、画面イメージ等を記載する都合上、4枚とさせていただきますことは可能でしょうか。	4枚以内まで認めます。但し、当日のプレゼンテーションの時間は20分程度を予定しておりますので、それも踏まえた上で、ご提案ください。
14	必須以外の要件としての事業者提案、定額外サービスの提案がある場合は、具体的に提案してください。	2-3	e	提案書の枚数制限につきご相談させてください。様式2-3 a・bを合わせて2枚以内と規定されておりますが、必須要件に含まれる各機能の基本的なご説明、詳細説明、画面イメージ等を記載する都合上、4枚とさせていただきますことは可能でしょうか。	4枚以内まで認めます。但し、当日のプレゼンテーションの時間は20分程度を予定しておりますので、それも踏まえた上で、ご提案ください。
15	定額内のサービスについて、患者・家族への同意説明から利用料金の収納方法までの流れ・手順を<様式2-1>で提案の事業スキームに沿って、詳細かつ具体的に記載してください。	2-5	a	提案書の枚数制限につきご相談させてください。様式2-5 a・b・c・d・eを合わせて4枚以内（添付含む）と規定されておりますが、詳細説明の都合上、5枚とさせていただきますことは可能でしょうか。	5枚以内まで認めます。但し、当日のプレゼンテーションの時間は20分程度を予定しておりますので、それも踏まえた上で、ご提案ください。

< ⑦ その他に関する質問 >

番号	項目	—	質問	回答
16	現状について		令和3年4月～6月の1日入退院患者数をご教授願います。	募集要項等の追記事項に記載しております。
17	現状について①		各病床にHISシステムの有線LANが敷設されているとのことですが、ベッドサイド端末システムを導入後にこちらの有線LANを貴院にて別用途でも使用されるご予定はありますでしょうか。	あるかも知れませんが、一部の部屋では実際に利用しておりますが、その場合はハブで分配いたします。
18	転棟時の床頭台について		患者様の転棟時には床頭台も一緒に動きますか？	転棟（病棟を移動すること）時には、床頭台は患者と一緒に動かさず、転床（病棟内で移動すること）時は患者と一緒に床頭台を移動します。
19	スタッフ用PHSについて		スタッフ連絡用PHSは支給していただけますか？	責任者クラスが持つ最低限の必要数は貸与します。

募集要項等の追記事項

⑥ 1日入院患者数 (令和3年4月～6月) 750人  
 (令和2年度) 760人  
 (令和元年度) 900人  
 (平成30年度) 909人

⑦ 1日平均退院数 (令和3年4月～6月) 55人  
 (令和2年度) 54人  
 (令和元年度) 64人  
 (平成30年度) 62人

⑦—1 1日平均退院数

	日	月	火	水	木	金	土	祝
令和3年4月～6月	29	54	56	58	61	83	65	42
令和2年度	29	56	56	58	58	80	66	32
令和元年度	62	75	71	70	97	78	33	39
平成30年度	31	61	61	70	71	92	80	36

※祝日には、京都大学創立記念日（6月18日）を含んでおります。

## 要求水準書の変更

### 4. 床頭台ユニットの構成備品等 (7 頁)

(2) 床頭台ユニットの構成備品と仕様

④ 床頭台ユニットの構成備品の仕様

(ア) 床頭台ユニット (ハイタイプ型/ミドルタイプ型)

#### 【変更前】

8. テレビの設置は床頭台からの落下防止のため、伸縮式や折畳式のアームによる固定取付けとすること。(アームの可動域が広い方が望ましい、床頭台上面の有効スペースを確保するため、床頭台上面への据え置き設置は不可とする。)

#### 【変更後】

8. テレビの設置は床頭台からの落下防止のため、伸縮式や折畳式、**天吊型**のアームによる固定取付けとすること。(アームの可動域が広い方が望ましい、床頭台上面の有効スペースを確保するため、床頭台上面への据え置き設置は不可とする。**手動でも電動でも可とする。また、背面収納型でも天面収納型でも可とする。**)

### 4. 床頭台ユニットの構成備品等 (8 頁)

(2) 床頭台ユニットの構成備品と仕様

④ 床頭台ユニットの構成備品の仕様

(ア) 床頭台ユニット (ハイタイプ型/ミドルタイプ型)

#### 【変更前】

18. キャスターのロック操作は、**足下だけでなく手元の位置で行えること**。また、手元の位置でロック有無の状態が目視で確認できること。

#### 【変更後】

18. キャスターのロック操作は、**手元の位置で行えること**。また、手元の位置でロック有無の状態が目視で確認できること。

募集要項等に関する質問書(個別)」のうち一般的な(提案候補者に共通の)質問に対する回答

< ② 要求水準書に関する質問 >

番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
1	ベッドサイド情報端末モニターの取り付け位置	7	4	(2)	④	(7)	2		使いやすい位置に取付け箇所を有すること、またハイタイプの場合は棚の使いやすい位置に設置することが望ましいとありますが、ベッドサイド端末の設置場所はテレビの上部や、常にモニター画面が正面を向き、遠方からでも画面確認ができる必要がありますでしょうか。 個人情報の保護、ユニバーサルデザインの観点から別の設置案を検討しておりますのでご教授下さい。	ベッドサイド端末については、テレビの上部並びに常に看護師が確認しやすいように可動式アームもよいのではないかと考えております。
2	床頭台ユニットの構成備品等	7	4	(2)	④	(7)	8		一回目の質問回答に、電動アームという記述がございました。手動アームから電動アームに変更すると日額約 50 円の定額料金アップとなります。また、電動アームはアーム部が伸縮タイプではなくなるため、要求水準書に記載のある床頭台上面の有効スペース確保が難しくなり患者アメニティが低下すると懸念しております。上記理由より電動ではなく伸縮式手動アームにて提案検討をいたしておりますがよろしいでしょうか？	質問書回答書(1回目)の25番の回答を訂正します。伸縮式手動アームでの提案も可能です。要求水準書において「電動」の指定はしておりませんので、ご提案の伸縮式手動式アームは、要求水準書を満たしています。
3	床頭台ユニットの構成備品等	8	4	(2)	④	(7)	18		一回目の質問回答に、手元1箇所、足元1箇所に別々のロックを設置することとありました。2箇所別々のロック設置は新規開発が必要になり、1.5倍のコストアップ要因となっております。	質問書回答書(1回目)の27番、28番の回答を訂正します。手元でのロック/解除表示を優先するので、「手元操作のみ」の提案でかまいません。 ※要求水準書を変更します。募集要項等の追記事



番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
									ります。当初提案しておりました手元1箇所ロックは転倒やかけ忘れ防止を目的とした安全対策に寄与できる仕組みとなっており、キャスターは常時固定、移動時のみ解除する方式となります。2箇所別々ロックを採用すると常時固定機能がなくなる為、安全面を考慮して手元1箇所ロックを提案検討したく思っておりますがよろしいでしょうか？	項に記載しております。  【要求水準書変更】
4	キャスターのロック操作方法	8	4	(2)	④	(7)	18		水準書で求められている形式のロックシステムが一般的にはないため新たに開発しようと考えています。現段階では理論上は問題なくできると考えていますがプレゼン時には確実に実現できるというレベルではないと提案は不可でしょうか。業者確定後から図面確定までの期間で完成することを見越しての提案の可否をご教授ください	質問書回答書（1回目）の27番、28番の回答を訂正します。手元でのロック／解除表示を優先するので、「手元操作のみ」の提案をお願いします。 ※要求水準書を変更します。募集要項の記載事項等に記載しております。  【要求水準書変更】
5	ベッドサイド情報端末について	11	4	(2)	④	(エ)	1		患者向け情報端末部分とピクトなどの看護支援システム端末を分けること可能でしょうか。（タブレット2台設置）	ピクトグラムと看護支援システム端末を分けての提案も可とします。但し、メリット、デメリットがあると考えておりますので、それを踏まえて提案をお願いします。
6	テレビ取付アームについて	11	4	(2)	④	(ウ)	4		背面収納型ではなく、天面収納が可能な天吊りアームでもよろしいでしょうか。 ※タブレットの設置との兼ねいの為、10倍のコスト差の為、手動アームを検討しております。	天吊り型での提案も可とします。また、背面収納型でも天面収納型でも可とします。 要求水準書を変更しますので、募集要項の追記事項等に記載しております。  【要求水準書変更】

番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
7	床頭台ユニットの構成備品等	12	4	(2)	④	(エ)	4-2	b)	この情報は、 (1) 医療従事者向けの情報 (2) 患者向けの情報のどちらでしょうか？	(1) (2) の両方を想定しています。
8	床頭台ユニットの構成備品等	12	4	(2)	④	(エ)	4-2	b)	表示する項目としては、日付、食事区分（朝・昼・夕）、食種と理解していますが正しいでしょうか？	食事は必須ですが、その他の項目（検査、リハビリなどの診療に関する情報）についてはどの程度、連携できるか提案頂き、それに基づいて相談させてください。
9	床頭台ユニットの構成備品等	12	4	(2)	④	(エ)	4-2	d)	（「手動による初期化を行った場合はその処理を電子カルテに通知する必要がありますか？」の質問に対して、） 「ベッドサイド情報端末と電子カルテシステムの接続上必要がなければ、不要です。」とご回答いただいておりますが、以下のような場合、ベッドサイドの端末はどのようになればいいでしょうか？ ケース(1) ①手動による初期化 ②電子カルテで退院処理 ③電子カルテで退院取り消し ケース(2) ①手動による初期化 ②電子カルテで移動処理	電子カルテで行われた退院処理・退院取消に応じてベッドサイド端末でも退院処理・退院取消されることが理想です。
10	床頭台ユニットの構成備品等	12	4	(2)	④	(エ)	4-3	a)	病院職員の方が紐づけ作業を行う場合、その紐づけ端末が必要な端末数にカウントされていないと考えますが、設置場所、必要台数をご教示いただけますでしょうか？	病院職員（看護師）の情報の紐づけは看護管理室で行う予定です。よって、独立した端末の場合の台数は、優先交渉権者として決定してから、相談させてください。なお、これとは別に、ナースステーション等での管理・状況確認のためにWebインタフェース等をご提供頂くことを希望しております。

番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
11	床頭台ユニットの構成備品等	12	4	(2)	④	(エ)	4-3	d)	患者用ビーコンの使用目的は何でしょうか？	患者さんが自分の情報を職員以外の他者に見られたくないとおっしゃった場合に、患者さんがベッドを離れた場合に画面を閲覧出来ないようにするためです。
12	クレジットカード等による退院時事前決済受付機能。クレジットカード等受付入力装置（床頭台内蔵又は外付け）を併せて提案すること。（手数料は定額外有料）	13	4	(2)	④	(エ)	4	13	退院時事前決済受付機能の実現にあたってはレセコンシステムから該当患者の対象期間における入院費情報を提供していただく必要があります。レセコンシステム側の仕組みとして、そのような外部システムとの連携は可能でしょうか。また、連携費用をお教えいただくか、あるいは算出するために既存のベンダーの担当者様をご紹介いただくことは可能でしょうか。	医事システムとの連携が可能かどうかは提案の内容によりますが、接続は可能と考えております。8/19にレセコン事業者の連絡先をご連絡させていただきました。提案候補者からレセコン事業者へ直接ご連絡頂き、提案する仕組みを様式2-11に別紙添付で提案してください。
13	クレジットカード等による退院時事前決済受付機能。クレジットカード等受付入力装置（床頭台内蔵又は外付け）を併せて提案すること。（手数料は定額外有料）	13	4	(2)	④	(エ)	4	13	病院内の共用部にキャッシュレス決済及び現金決済を無人（スタッフの立ち合い不要）で行える端末を設置する運用を選択肢の一つとして検討しております。場所の借用及び設置・配線・電源工事等を要しますが、このような装置を設置することは可能でしょうか。また、仮に可能である場合、設置対象箇所・台数の考え方についてご相談させていただけないでしょうか。	私共の提案では、床頭台の端末での決済手続きを想定し、病院内の共用部に決済装置のみの端末を設置する運用は想定しておりません。しかし、御社が必要とお考えであれば、必要性を示してご提案頂いても構いません。なお、端末の設置に伴って必要な電源等の増設は御社の負担で実施してください。
14	クレジットカード等による退院時事前決済受付機能。クレジットカード等受付入力装置（床頭台内蔵又は	13	4	(2)	④	(エ)	4	13	入院時または退院時に患者が床頭台ユニット利用料・定額外の利用料の申し込み・キャッシュレス決済を行う際、事業者の常駐スタッフまたは職員様が決済端末を病室等へ持参し決済処理を行う運	職員が病室等へ決済装置を持参し決済処理を行う運用は一切想定しておりません。

番号	項目	頁	1	(1)	①	(7)	1	-	質問	回答
	外付け)を併せて提案すること。(手数料は定額外有料)								用を選択肢の一つとして検討しております。上記業務を職員様に担っていただくことは条件によっては可能でしょうか。	
15	退院時の事前決済受付機能を利用する上での接続制約などが無いかの確認	13	4	(2)	④	(エ)	4	13	医療費に関する「決済の受付」で払い出された番号を貴院に連携するためには貴院の医事会計システムとの接続が必要となる可能性があります。接続することは可能でしょうか。	医事システムとの連携が可能かどうかは提案の内容によりますが、接続は可能と考えております。8/19にレセコン事業者の連絡先をご連絡させていただきました。提案候補者からレセコン事業者に直接ご連絡頂き、提案する仕組みを様式2-11に別紙添付で提案してください。
16	退院時の事前決済受付機能を利用する上での接続IFについて	13	4	(2)	④	(エ)	4	13	貴院の医事会計システムと接続する際の接続I/Fとして用意される想定の方式をご教示頂けないでしょうか。	医事システムとの連携が可能かどうかは提案の内容によりますが、接続は可能と考えております。8/19にレセコン事業者の連絡先をご連絡させていただきました。提案候補者からレセコン事業者に直接ご連絡頂き、提案する仕組みを様式2-11に別紙添付で提案してください。
17	退院時の事前決済受付機能を用意する上で医事会計システム側のスケジュールを確認	13	4	(2)	④	(エ)	4	13	貴院の医事会計システム側でも「決済の受付」として払い出された番号を紐づけるためにシステム改修が発生と想定しておりますが、事業運営開始までに対応することは可能でしょうか。	医事システムとの連携が可能かどうかは提案の内容によりますが、接続は可能と考えております。8/19にレセコン事業者の連絡先をご連絡させていただきました。提案候補者からレセコン事業者に直接ご連絡頂き、提案する仕組みを様式2-11に別紙添付で提案してください。